

令和2年3月23日

保護者様

令和元年度 学校評価アンケートの結果について報告

さいたま市立指扇北小学校  
校長 内田 宏

春暖の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、本校の教育活動への御理解と御協力に心から感謝申し上げます。

さて、令和元年度の学校評価アンケートの結果を下記のようにまとめました。これは、保護者の皆様からお寄せいただいたアンケートや児童のアンケート、教職員のアンケートを集計したものです。

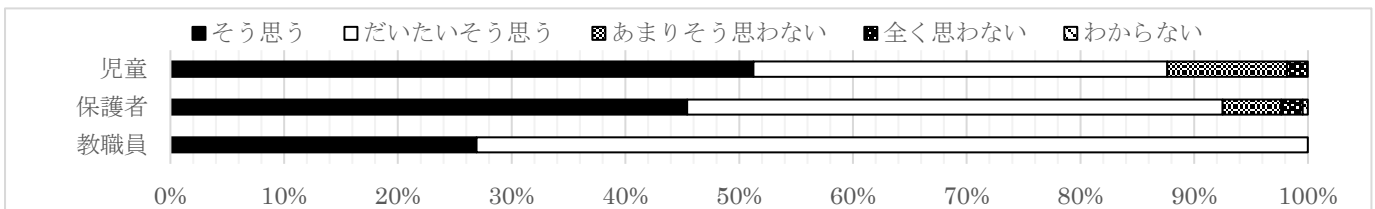
次年度、この結果を踏まえ、よりよい教育活動が実施できますよう、教職員が一丸となり取り組んでまいりますので、引き続き御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

記

質問1 児童：学校に来るのは楽しい。

保護者：お子さんは、学校生活が楽しいと感じている。

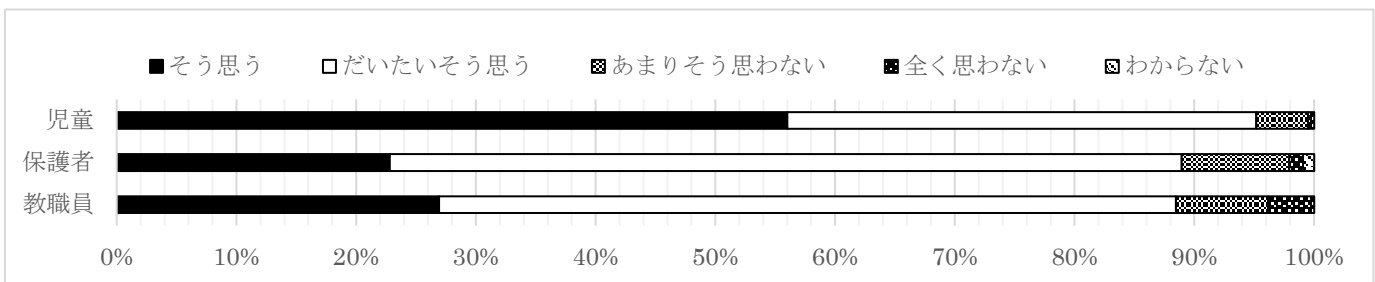
教職員：児童は、学校生活が楽しいと感じている。



質問2 児童：授業はよくわかる。

保護者：お子さんは、学習を理解している。

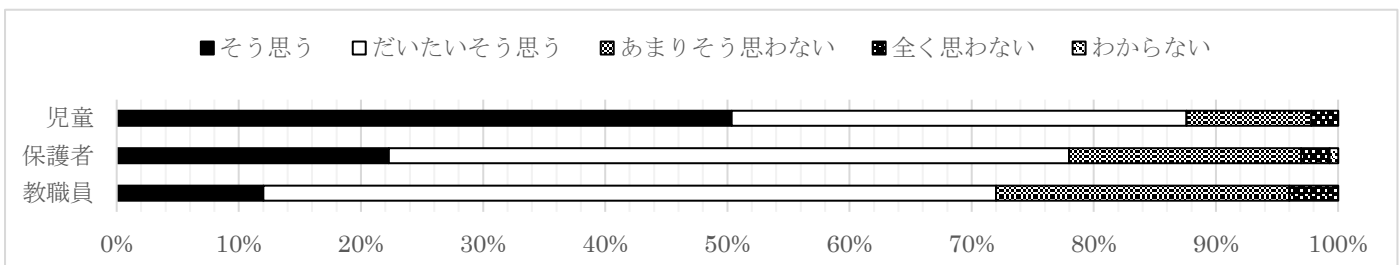
教職員：学習指導方法を工夫して授業を行っている。



質問3 児童：自分からあいさつをしている。

保護者：お子さんは、あいさつがよくできる。

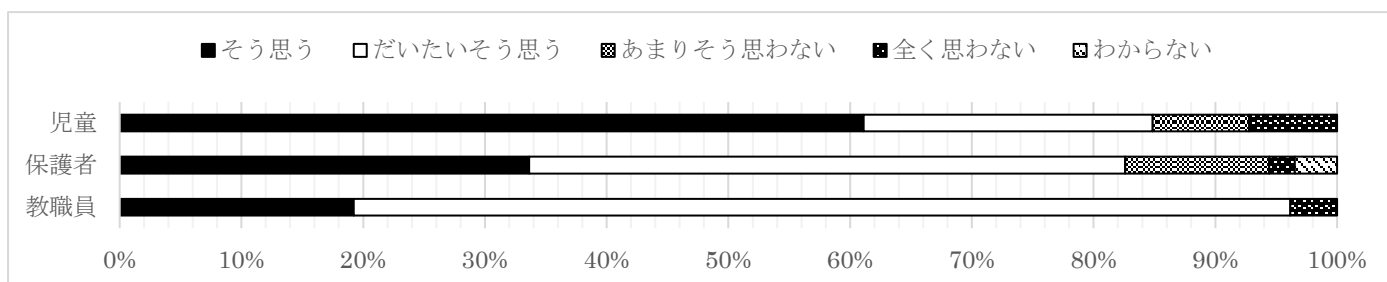
教職員：児童は、あいさつがよくできている。



質問4 児童：学校でいやなことやつらい思いをしていない。

保護者：お子さんは、学校で嫌なことをされたり、辛い思いをしたりしていない。

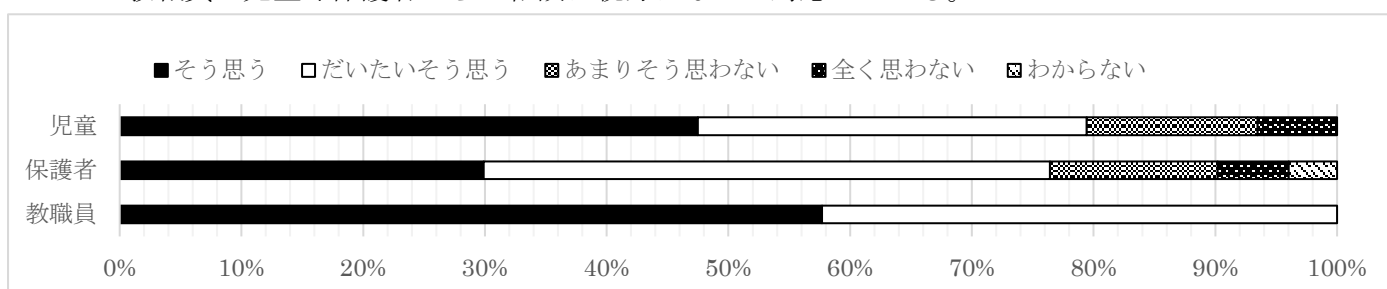
教職員：児童は、友達から嫌なことをされたり辛い思いをしたりしていない。



質問5 児童：こまったことがあったとき、先生に相談する。

保護者：必要があれば、教育相談や懇談会、その他の機会をとらえて学校に相談している。

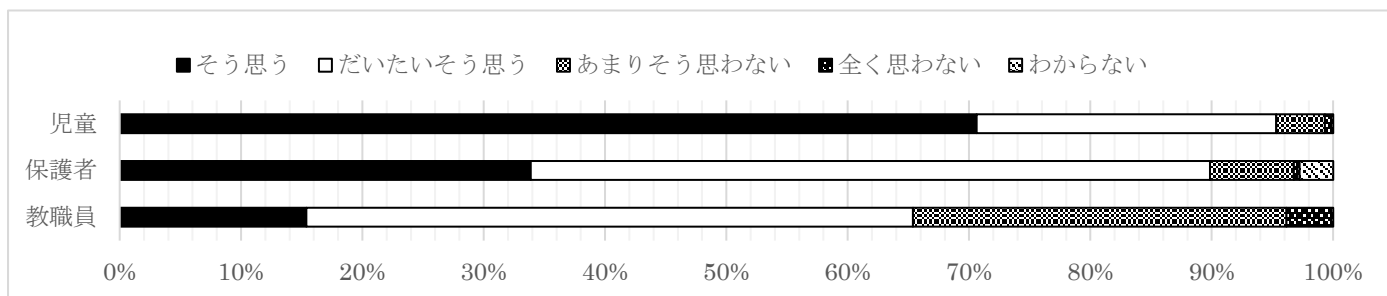
教職員：児童や保護者からの相談に親身になって対応している。



質問6 児童：安全に気をつけて登下校している。

保護者：お子さんは、安全に気をつけて登下校を行っている。

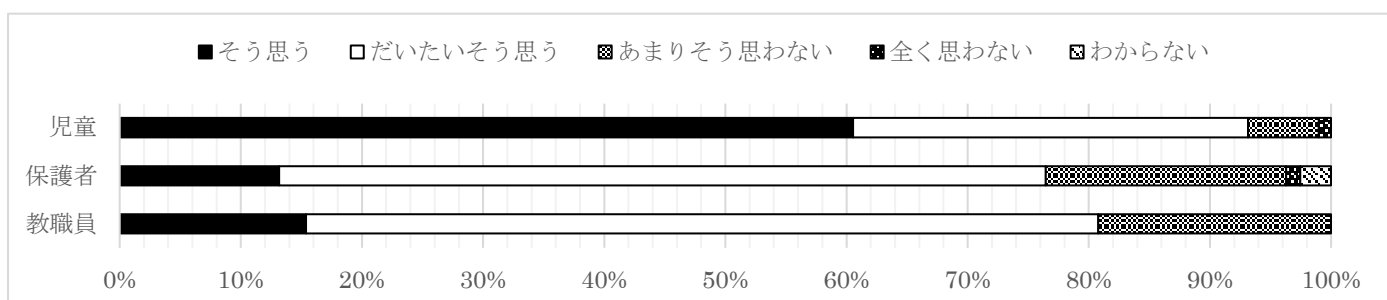
教職員：児童は、登下校を安全に行っている。



質問7 児童：うがいや手洗いをよくするなど、健康に注意している。

保護者：お子さんは、病気の予防やけがの防止などの方法を身に付けている。

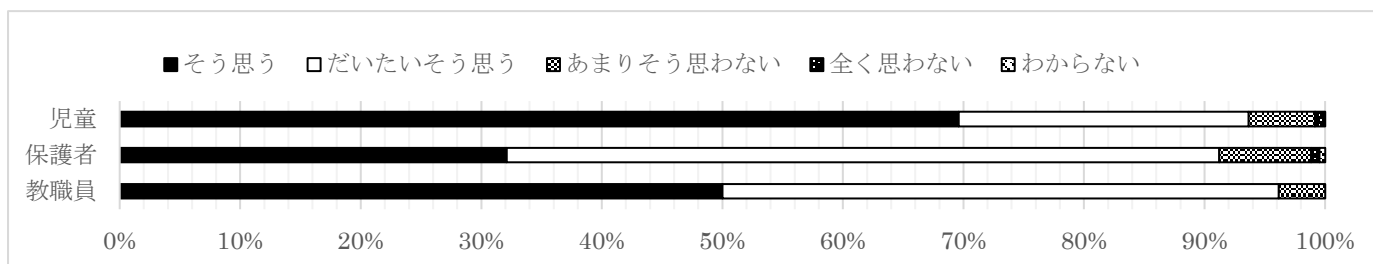
教職員：児童への保健指導や健康管理および食物アレルギー対応等を組織的に行っている



質問8 児童：学校からのお知らせや連絡帳を必ず見せている。

保護者：学校からのお知らせをよく読んでいる。

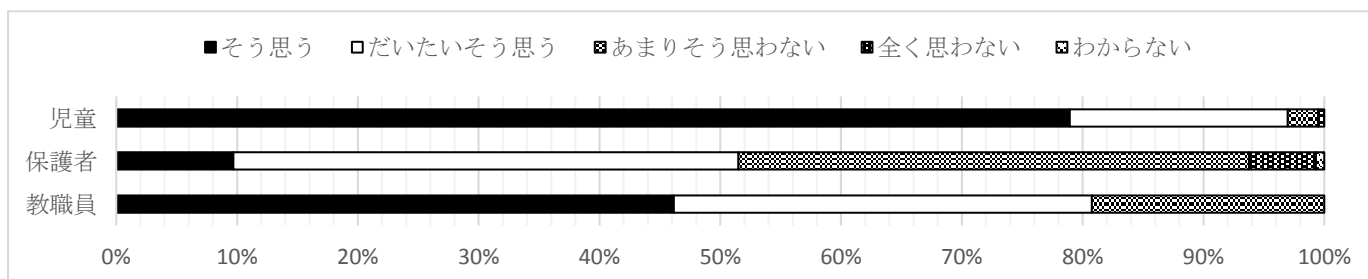
教職員：学校は、学校・学年だよりやその他のたより、ホームページ等を活用して、情報発信を行っている。



質問9 児童：そうじやクリーン活動などにしっかり取り組んでいる。

保護者：お子さんは、掃除や身の回りの整理整頓をすることができる。

教職員：学校は、掲示・清掃・整頓等、教育環境の整備に取り組んでいる。



### ※質問1～9について

全体としては、児童・保護者・教職員ともに昨年度の結果と同様の傾向にあります。

児童・保護者・教職員ともに昨年度とは構成員の一部が入れ替わっていますので、昨年度との単純比較は難しいですが参考になることもございますので、推移の目立つところについて触れていきたいと思えます。

質問2では、1割の教員がまだ指導方法に工夫が必要と感じており、引き続き指導方法等に関する研修を行い、授業研究を中心に教員の指導力を高めてまいります。

質問3では、特に教職員の評価が高くならず、まだまだ改善が必要と感じています。毎年課題になるところではございますが、次年度に向けて積極的な挨拶ができるように、教職員からできる働きかけや児童が自ら取り組みたくなるような方策等について検討してまいります。

質問4の「学校でいやな思いやつらい思いをしていない」という項目では、昨年度に引き続き約10%肯定的回答が増加しました。質問5とも関連しますが、教職員がさらに2割以上の児童や保護者の方にも肯定的な回答が得られるように、相談しやすい状況をつくるよう努力するとともに、児童が教職員に言えないことについても相談することのできる窓口を紹介・周知したり、教育相談専門職員を通して悩みを把握したり、様子を注意深く観察したりする取組を続けてきています。保護者と教職員が連絡をより密にし、思いを確認し合い、同じ歩調で児童の育成に取り組むことができるようにしていきたいと考えています。

質問6については、教職員の評価が昨年度に比べて大幅に低くなっています。安全な登下校について一斉下校や通学班長会議、学級等で指導しているところではございますが、地域の方からの御指摘や、防犯ボランティアの方等からの情報提供を受け、さらに安全に登下校ができるように指導してまいります。家庭の皆様のお協力も重ねてお願いいたします。

## ※記述欄について（まとめ）

### 学校評価アンケート

○子どもと話し合い、学校生活をどう感じているのか振り返る機会になるので、このようなアンケートがあるとありがたい。

○実態把握ができるのでいいと思う。

▼この内容でアンケートを行う意味があるのか。

→学校評価を行い、次年度の教育活動の重点を設定していく参考にしています。学校評価は、学校評価アンケートだけでなく、学級懇談会や教育相談の場で保護者の方からいただいた御意見、日ごろの学級担任との連絡等様々な面からの情報を合わせて多面的に行います。また、PTA役員の方や地域の方からも情報をいただいています。その情報を加味し、学校評議員・学校関係者評価委員の方に校内の子どもたちの様子や評価の状況をもとに御指導いただき、次年度に生かしてまいります。

### 体力向上

▼体力向上を目指して運動量は確保されているのか。

→体育授業の中で、学年に応じた運動量が確保されるように授業1時間の流れを確認し、運動量の少なくなりがちな教材に対しては運動量の多い「なわとび」や「短距離走」等を組み合わせて行います。また、休み時間を活用してスポーツ委員会による「各種キャンペーン」を行い、外遊びに意欲をもって取り組めるようにします。例えば「鉄棒」「ダッシュ」「ドッジボール」等のキャンペーンを行い、スポーツ委員とともに汗を流したり、対戦したりすることを通して、運動に親しめるようにしていきます。また、金曜日朝の「元気っ子タイム」では、全校児童一緒になわとびやボールの投げ方等様々な運動を知ったり体験させたりしていきます。

### 教育相談

○子どもの様子が気になると親身になって子どもや保護者の話を聞いてくれて、いつも担任には感謝している。

▼トラブルがないわけではないが、解決に向けて検討してくれるので安心できる。

→教育相談日等相談の機会を確保し、保護者と教員で共通理解を図り、児童にとってよりよい方向で教育活動を行うことができるようにしていきます。

### PTA活動

○PTA活動を軽減させるのはありがたい。

▼子どものための活動は残してほしい。

→PTA会員の皆様、PTA役員の皆様、日ごろより学校教育活動に御協力いただきありがとうございます。進級祝いの名札、運動会の参加賞、PTAバザー、緑化や環境整備、卒業式の記念品等々PTA関連活動により子どもたちの学校生活がより豊かで充実したものになっています。今後もよろしくお願ひします。

### その他

通学路改善に関しては、保護者地域の方から自治会として要望を行っていく方が早くよい結果が得られるようです。学校からも引き続き要望していきます。また、学区の交通安全確保に関して警察や区役所等と連携を図ってまいります。

その他、多数の教職員にとって励みになるようなメッセージ、今後に向けての建設的な御意見等をお知らせいただきありがとうございました。ここに全ては掲載することができずに申し訳ございませんが、改善することができる点からすぐに取り組み、市全体に係る早急に改善することが難しい点に関しては継続して働きかけていきます。

